



サロマ

第 130 号 平成 22 年 1 月

社協だより

発行 社会福祉法人佐呂間町社会福祉協議会 老人福祉センター内 TEL 2-3732
info@saroma3732.com

浜佐呂間小学校 ^{5・6年生の} 視覚障害体験



12月18日 浜佐呂間小学校で、5年生と6年生（計13名）が参加して視覚障害体験学習が行われました。

この授業は、担任の上元創先生が計画された「総合的な学習」の一環として、社会福祉協議会や町内のボランティアが参加・協力する形で実施されたものです。

授業の前半では、小林治療院の小林精治さんとの座談会が催され、「盲導犬と一緒に生活して困ったことはありませんか?」「どう

やって（鍼灸の）仕事を始めたのですか?」などの生徒からの質問に、小林さんがわかりやすく説明することで、視覚障害者への理解が一層深まったようです。

後半は、校舎の廊下や階段を体験場所として、アイマスクを使った視覚障害・介助体験が行われ、アイマスク体験での事故防止のため、4名の個人ボランティアにご協力いただきました。



介助が付いても体験は怖いものです



小林さんは「町であつたら声を掛けて下さいね」と呼びかけていました



この社協だよりは、共同募金の配分により、発行されています

除排雪サービス支援事業について

社会福祉協議会では、たすけあいチーム（自治会）と連携して、除雪が困難な世帯に対して除排雪サービスを実施します

除排雪サービスとは

たすけあいチームや自治会のボランティア活動として行われる除排雪活動です。
 小型除雪機と排雪用ダンプを持つ除雪機運搬用軽トラツクを貸し出し、身障者や虚弱高齢者世帯の除排雪活動を支援します

サービス内容

- ・概ね20cm以上積雪時の玄関通路及び落雪危険箇所の除雪
- ・軽トラツクを利用した排雪

除排雪サービス対象者

- ・概ね70歳以上の要支援高齢者世帯（虚弱世帯を含む）
- ・重度心身障害者世帯（障害等級1・2級の方、保健福祉手帳、療育手帳の所持者）

このような場合ご利用できません

- ・役場が行う除雪事業（福祉路線）の対象者
- ・同居家族による除雪が可能な方
- ・既にご近所・たすけあいチーム・自治会福祉部の除雪が行われている世帯

利用の際の注意

- ・ボランティア主体の活動のため、除雪の時間や内容は希望に添えない場合があります
- ・作業中の事故（人身・物損）については、ボランティア活動保険の保証範囲に限定されます

お問い合わせ先

社会福祉協議会（電話2-3732）

たすけあいチーム 代表者会議の開催

12月14日町内のたすけあいチームの代表者17名が集まり、「たすけあいチーム代表者会議」を開催いたしました。

この会議では、上の記事で紹介しております『除排雪サービス支援事業』の活用について、市街地区での利用を中心に、たすけあいチームや自治会福祉部と協議が行われました。

また社協が市街の宅配ボランティアと連携しながら実施している給食サービスについても、各たすけあいチームが独自に宅配を実施して、自分達の地域の要援護者を支援する仕組みが作れないか検討が行われました。

今回協議された地域福祉サービスについて、今後たすけあいチームでの取り組みが期待されます。



遅い時間にもかかわらず、たくさんの関係者にお集まりいただきました

ご存じですか？

心配ごと相談

知ってましたか？
「心配ごと相談」は
月～金のお好きな時間に
ご利用できます



- ① まず社協にお電話下さい。
希望の相談員がいる場合はお名前を、いない場合は相談内容をお知らせ下さい。
- ② 相談員に連絡し、相談室に来て頂く時間を決めます。
また直接相談員に電話で相談することも可能です。

電話番号2-3732

相談員名簿

岸本	勲	(学識経験者)
山口	光子	(社協理事)
井上	孝一	(社協理事)
北村	舜襄	(民生児童委員)
今井	経二	(行政相談員)
小池	栄	(社協理事)
河本	孝治	(生活支援員)

第3回ひとりぐらしの集い



十二月十五日(火)今年三回目のひとりぐらしの集いを開催したところ八十八名の参加を頂きました。

前半は、戦前戦後の歌謡曲と映像を、大きなスクリーンで上映し、昼食は日赤奉仕団とほほえみの会のボランティア七名が調理した食事を楽しんでいたいただきました。昼食会では五名の慰問団の方にカラオケをご披露いただきました、開基百年に発行された佐呂間町百年史から出題したクイズで頭の体操をして閉会となりました。

北海道コカコーラ 福祉施設に寄贈

十二月十八日、北海道コカコーラポトリング株式会社より、社会貢献活動の一環として、町内福祉施設にコカコーラ飲料約四五六本を、クリスマスプレゼントとして頂きました。

今年是一道内三〇八施設に十二万四千本が届けられ、活動が始まった昭和四十三年から通算して二二六万九千本が寄贈されています。

頂いた飲料は、特別老人ホーム愛の園、サンガーデンさるま、グループホーム夢ふうせんさるま、安心ハウスのどか、グループホームはな佐呂間にお届けしました。



福祉用具の 貸し出しについて

社会福祉協議会では、社協会員である町民の皆様に対し、福祉用具の貸し出しを行っておりますので、ご希望の方はご連絡下さい。

貸し出し福祉用具

- ・車イス
- ・歩行器
- ・シャワーチェア

貸し出し条件

- ・町内に住所を有する方
- ・貸し出し期間は一ヶ月
- ・旅行などを除き、町内での利用を原則とする

申込み方法

- ・印鑑を持参の上、老人福祉センターにお越し下さい
- ・申込書への記入後その場でお渡しします

お問い合わせ

佐呂間町社会福祉協議会



生活の維持が困難な世帯への

「生活福祉資金」貸付制度について

お知らせ

【貸付の対象となる方】

- ・低所得者世帯 … 必要な資金を他から借り受けることが困難な世帯 (市町村民税非課税程度)
- ・障害者世帯 …… 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの世帯
- ・高齢者世帯 …… 低所得世帯であって、
《福祉資金》日常生活上療養又は介護を必要とする65歳以上の高齢者がおられる世帯
《不動産担保型生活資金》世帯全員が65歳以上の高齢者の世帯

【貸付資金の種類】

総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金

【連帯保証人】

原則、必要とします(無利子)、連帯保証人を立てない場合でも貸付可(年利1.5%)

■相談窓口

社会福祉法人 佐呂間町社会福祉協議会

第11回

かまくら雪まつり

2月21日(日)10時~13時30分
ホワイトドーム駐車場

会場イベント



かまくら・ソリ滑り 会場には古タイヤで滑る雪山のスベリ台と『かまくら』があります、遊びに来てネ
飲食物テント販売 うどん、お汁粉、焼き鳥、ジュース、HOTコーヒー、他販売予定

雪像コンテスト (1)各家庭や学校・団体等で、雪像を作製する方は、ご連絡ください
(2)審査は、デジカメで撮影した画像を会場で展示して行います
(3)雪まつり会場での審査で、団体・個人の部の上位3位を表彰し、副賞を贈呈

アイスクャンدل用ロウソクの無料配布 配布場所：老人福祉センター（図書館の向かい）
配布対象：町内の各家庭、学校、事業所など
締め切り：2月20日午後3時まで

申し込み方法 お電話か、FAXでお申し込み下さい
申込の際、代表者名（団体）、連絡先（住所・電話等）をお知らせ下さい
氏名などの他に、各申込みに必要なのは次のとおりです
アイスクャンدل無料配布（希望する蠟燭の数）／雪像コンテスト（雪像の名前と制作場所）

申込先 社会福祉協議会（電話 2-3732 / FAX 2-3734） snow@saroma3732.com

主催 かまくら雪まつり実行委員会

サロマ“再発見” 2月21日(日)
マーケット 10時00分~13時30分

再発見マーケットは、住民が作る新たな「まちおこし」イベントです

1. 町内の特産品を紹介する地産地消に取り組みます
2. 関係機関との連携で不景気に悩む方への一助となる活動を目指します

老人福祉センター集会室

お母さんたちが作る「地産地消（チンチヨウ）マーケット」

町内で地産地消の手作り食品造りに取り組んでいる「お母さんたち」に呼びかけ、町内の人たちに「おいしく作って安心して食べられる」佐呂間産品の紹介と販売を行います。
また、町内で趣味の手芸品を作っているサークルにも呼びかけ、作品展示と販売を行います。

不況に負けるな！心意気の日用雑貨市

町内事業者のご協力により、販売終了間近の商品や在庫品を格安で販売します
この不況で苦しい家計の助太刀となるイベントですので、来場をお待ちしております。

問合せ 社会福祉協議会（電話 2-3732 / FAX 2-3734） snow@saroma3732.com

主催 佐呂間町ボランティア連絡協議会・佐呂間町女性連絡会議

※前号の社協だよりでかまくら雪まつりの開催日を『2月14日』
とご案内しましたが、2月21日に訂正させていただきます。

あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。
みなさまのご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます
(平成21年11月21日～12月17日)

◎香典返しを廃して

- ・先崎高雄様 (西 富)
- ・西 雅樹様 (若 里)
- ・佐藤誠治様 (札幌)

◎社会福祉協議会法人会費 追加分

- ・佐呂間町仏教会

社会福祉協議会内
TEL 2-3732

■受付日時■

月～金曜日 (来所・電話)
午前8時30分～午後5時15分



こんなときにお電話下さい

- ・知らない業者からダイレクトメールが届いた。どうしたらよいか
- ・消費者金融などに多額の借金があるが、どのようにしたらよいか
- ・お金を預けると高額な配当金が入ると言われたが本当なのか
- ・訪問販売で高額な健康器具を購入してしまった。解約したい
- ・クリーニング・オフのやり方を教えて
- ・携帯電話のメール覚えのない情報料の請求が来た。どうしたらよいか

消費生活相談について

第7回盲導犬宿泊体験セミナー開催案内

～一日盲導犬ユーザーになってみませんか?～

- ☆日 時 平成22年 3月27日(土)13:00 ～ 平成22年 3月28日(日)14:00
- ☆会場宿泊先 財)北海道盲導犬協会 (北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1)
- ☆参加対象 視覚障害による身体障害者手帳をお持ちの15歳以上の方で、これまで盲導犬との生活を体験したことのない方と、同伴の方
- ☆参加費 2,500円
- ☆セミナー内容
 - ・盲導犬との体験歩行・・・指導員とともに札幌市内を歩行します
 - ・盲導犬の管理体験・・・食事、排泄、手入れなど盲導犬の日常のお世話
 - ・交流会・・・各地からやってくる参加者との交流、現役盲導犬ユーザーとの交流
- ☆送 迎 盲導犬協会最寄り駅や新千歳空港までの送迎が可能です。
- ☆申込み先 財)北海道盲導犬協会 電話 011-582-8222 / FAX 011-582-7715
- ☆申込み方法 電話もしくはFAXにてお申し込みください。
- ☆申込み締切 平成22年 3月 5日 (金)

※盲導犬に「興味がある」方で、
今回残念ながら参加できないという方も是非ご連絡ください。
別途相談させていただきます。

